

研究課題名 食道癌・頭頸部癌・血液癌・心臓血管疾患および様々な感染症における口腔内細菌叢をバイオマーカーとした疾患、治療中合併症および治療効果の予測

研究責任者名 病院口腔総合診療科 教授 河口 浩之

研究期間 2020年1月10日(倫理委員会承認後)～2027年3月31日

対象者 広島大学病院消化器外科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、救命救急科を受診した20歳以上の患者さんのうち、お口の細菌が病気や治療中合併症に関係しやすい治療を行う患者さんで、

2021年4月までに、研究に参加することを同意した対象者の方。

意義・目的 お体の細菌、特にお口の細菌は、疾患治療中におこる合併症や、様々な病気の素因となることが報告されています。そこで、皆様の治療と平行して、お口も治療をしながら合併症などを予防しやすくします。また、どのような細菌が皆様の病気や合併症に関わっているのかを調べるために、血液や唾液、便などを調べて、細菌と疾患との関係を調査し、疾患の病態、合併症および治療効果の評価を行います。試料の微生物学検体は、国内外の研究者間で共有し、今後の治療に

: 082-257-5744 広島大学病院口腔総合診療科 職名 歯科医師：西 裕美